

# 議会のひろば

特集

高校生アンケート  
皆さんの「声」を聞きたくて

岡谷市議会では、次世代を担う若者の声を将来のまちづくりに生かすため市内3つの高校に通う3年生にアンケートを実施しました。

P.8  
P.9



岡谷の市民力  
発見!!

橋原区の  
あすか  
明日果ベリーヒルを  
取材しました!

ブルーベリーで  
地域を盛り上げる  
市民力 P.16

議会のひろば 第28号

発行日:2022年(令和4年)7月25日発行 発行:岡谷市議会 編集:議会広報広聴委員会  
〒394-8510 長野県岡谷市幸町8-1 ☎0266-23-4811(議会事務局 内線:1711) URL <http://www.city.okaya.lg.jp/site/gikai/>



再生紙と植物油インキを使用しています  
印刷:ツルテ印刷株式会社

## 岡谷の市民力 発見!! ブルーベリーで 地域を盛り上げる市民力

あすか  
橋原区の明日果ベリーヒル  
を取材しました!

※新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら取材しています。

橋原区では平成18年災害で被災したヒノキ林で、ブルーベリー農園による地域の復興に有志(17名)で取り組んでいます。地元の育成会や保育園児と一緒に苗を植え、現在およそ32種、約900本が育っており、子どもたちによる収穫も行われています。橋原区には直売所もあります。

たかばやし えいじ  
高林 栄治さん

Q.ブルーベリー園になる前は  
どのような状況でしたか?

災害の被害を受けた耕作放棄地でした。始めて15年ようやく安定して収穫できるまでになりました。

Q.取り組みを振り返って

辛いことも多かったですが、夢を抱いてはじめてことです。仲間と楽しく活動できており、やってきてよかったと自慢できます。



かんばやし さちよ  
上林 佐智代さん

Q.どのように関わっていますか?  
作業に参加したり、栄養士としてこのブルーベリーを学校の給食に積極的に使っています。

Q.やりがいは?

子どもたちと山の空気を吸って苗木を植えたり、摘み取りをすることが楽しみです。



たかばやし かずみ  
高林 一巳さん

Q.やりがいは?

仲間と集まっての作業。楽しくやっています。

Q.岡谷市に期待することはありますか?

地域の活動が継続できるよう技術的なサポートやPRをお願いします。



あすか  
明日果ベリーヒルでは  
8月中旬頃まで摘み取り  
体験ができます。  
(小学生以下無料)

連絡は たかばやし すみお  
高林 純夫さん  
090-3312-1581  
まで

[6月18日取材]

### ご意見・ご要望

市議会だよりについて、ご意見・ご要望をお受けしていますので下記までお寄せください。

連絡先

岡谷市議会事務局  
TEL.23-4811(内線1711)  
FAX.22-6213

メール

[gikai@city.okaya.lg.jp](mailto:gikai@city.okaya.lg.jp)

議会のひろば第28号の  
ご感想などをお寄せください。

右のQRコードからアンケートフォームにアクセスし、回答、ご意見・ご要望を入力し送信してください。今後の編集に生かしてまいります。



- |        |       |        |      |      |      |      |      |           |
|--------|-------|--------|------|------|------|------|------|-----------|
| 中島 秀明  | 今井 秀実 | 田村 みどり | 委員 員 | 副委員長 | 委員長  | 委員 員 | 委員 員 | 議会広報広聴委員会 |
| 早出 すみ子 | 山崎 保明 | 吉田 友浩  | 委員 員 |           |

○次号(第29号)の発行は、令和4年10月25日の予定です。

※政策討論会議とは…市政の重要な施策及び課題等に対して、議員間での共通認識を深めるとともに、市長等への政策提言及び政策提案を行うため開催される会議です。

## 「『新しい産業拠点』の 利活用による 岡谷市の産業活性化」

産業  
建設  
委員会

「新しい産業拠点」の利活用による岡谷市の産業活性化をテーマに、特に、商業、林業、農業に焦点を当てた政策提言に向けて、先行事例の視察や意見交換を行っています。

意見交換会

商業活性化に向けて  
岡谷商工会議所と懇談



現地視察

伐採した街路樹から置物などを  
作成する木葉社(茅野市)



行政視察

石川県森林組合連合会  
「ICTハーベスト操作  
シミュレーター」を体験



## 「誰もが心身ともに 元気でいられるための こころとからだの健康づくり」

社会  
委員会

「こころとからだの健康づくり」をテーマにフレイル予防・健康増進などについて関係団体との懇談や現地視察により調査・研究を進めています。

意見交換会

介護予防現場に携わる方との  
意見交換会を開催



現地視察

株式会社和が家さんにて  
高齢者介護事業の現状を  
お聞きしました



行政視察

堺市にて、民間との連携による  
先進事例について見識を深める



## 「(仮称) スポーツによる まちづくり」

総務  
委員会

現在抱える地域課題に対して、「スポーツを活用しての人づくり・地域づくり」に着目して、課題解決の一助となる提言に向けて取り組んでいます。

意見交換会

岡谷市スポーツ協会の  
皆さんから意見を拝聴



現地視察

市内にあるスポーツ施設の  
現状を再確認



行政視察

十日町市の取り組み事例により  
提言の内容に活かせる  
ヒントを探求



令和4年第2回定例会が終わり、岡谷市議会の各委員会では、政策提言に向けた活動が活発化してきました。調査研究の一端をご紹介します。

## 調査研究進む

# 政策提言に向けた 取り組み

### 政策提言の提出までの流れ

#### 常任委員会での調査・研究

- 意見交換・現地視察・行政視察  
勉強会・懇談会など

～令和4年10月頃

#### 政策討論会議※

- 提出された素案を全議員で  
討論し成案とします

中間報告等必要に応じ開催します。

～令和4年11月頃

#### 議会運営委員会

- 成案提言に向けて、  
議会運営委員会で諮ります

～令和4年12月頃

#### 政策提言書の提出

- 議会の総意として議長から  
市長へ政策提言書を提出します

～令和4年12月

日程は目安です

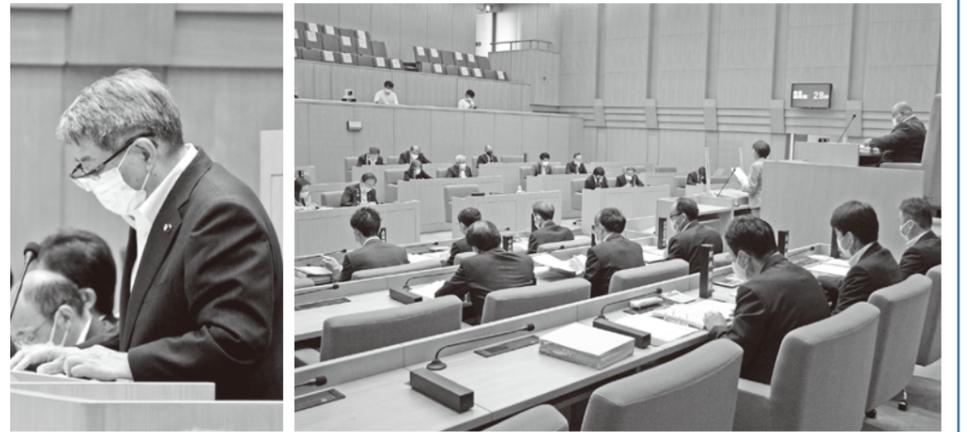
令和4年  
第2回定例会(6月)  
議場の再現  
ダイジェスト版

# ズバリ! 市政を問う!

## 一般質問

- 一般質問とは…議員が、市政全般にわたり、執行機関である市に対して、事務の執行状況及び将来への方針などについて考えや意見を聞き、報告、説明を求めるなど、質問をすることです。
- 一般質問の順番は、“くじ”で決めています。

▶ 岡谷市公式チャンネル ★各議員のQRコードから一般質問の録画映像を見ることができます。スマートフォン等からアクセスしてください。



## 目次

1. 笠原 征三郎…4ページ
2. 山崎 仁…5ページ
3. 遠藤 真弓…5ページ
4. 今井 義信…6ページ
5. 吉田 浩…6ページ
6. 早出すみ子…7ページ
7. 中島 秀明…7ページ
8. 早出 一真…10ページ
9. 中島 保明…10ページ
10. 浜 幸平…11ページ
11. 田村みどり…11ページ
12. 武井 友則…12ページ
13. 大塚 秀樹…12ページ
14. 渡辺 太郎…13ページ

※掲載は質問順です。  
※掲載内容は質問者の文責によるものです。

### 問 物価高騰から市民生活を守る支援策は?



笠原 征三郎



**問** 物価高騰の影響は、全世帯・市民に及んでる。岡谷市として幅広い支援が必要と考えるが?

**答** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市民を対象にした幅広い生活支援を庁内で検討を進めている。

**問** 支援策を検討中とのことだが、いつ頃の実施を考えているか?

**答** 支援策については、なるべく早くに実施したい。それらを含めて検討を進めている。

**後期高齢者の医療費軽減を**

**問** この10月から後期高齢者の医療費窓口負担が1割から2割となる。2倍となるわけである。高齢者の命・健康を守るためには、市独自の負担軽減策が求められるが、どのようなお考えか?

**答** 全世代対応型の社会保障制度を考える国の方針と岡谷市の財政状況を踏まえると、市独自の支援は難しい。

国民健康保険税の引き下げは必要

**問** 毎年の国民健康保険税(以下、国保税)の引上げは加入者の生活を圧迫している。加入者の生活を考えるならば、どうしても国保税の引き下げは必要と思うが?

**答** 少子高齢化や医療の高度化など様々な要因によって医療費の増加傾向が続いており、国保税の税率改定を行わなければならない状況となっている。

**問** 各市町村の動向はどうか?

**答** 諏訪市・茅野市・下諏訪町は、令和4年度は据置きとなっており、改定はおこなっていない。富士見町と原村は、それぞれマイナス改定となっている。



### 問 新たに配信される緊急速報メールとは?

**答** 帰省者や旅行者でも受信可能。事前登録の必要なし



遠藤 真弓



**問** メール配信@おかやも引き続き拡大を図る理由は?

**答** 避難情報に限らず防犯・健康情報など様々な情報配信ができる。

**オカヤペイと行政の連携**

**問** ポイントを付与する「未来のげんきつず応援事業」は、子どもに関わる品を購入できる店舗が少なく使いにくいのでは?

**答** 赤ちゃん用品だけでなく子育て家庭の生活全般への支援が目的。

**問** 貯めたポイントを学校で靴集金にしている学用品や制服取扱店で利用できるか?

**答** 集金形態ではポイント活用は難しい。

**問** 市民税や軽自動車税、水道料金などに対応できないか?

**答** 事業主体の岡谷商工会議所から市税や公共料金の支払いなどの要望は聞いていない。今後要望があれば研究して参りたい。

外国籍の市民等について

**問** 企業実習生の受け入れ業種、企業数、受け入れ人数は?

**答** 統計データの公表がなく把握していない。

**問** 労働・人権等の課題を抱える制度に市がしっかり責任を持つ為に、多文化共生の枠組みを利用し積極的に関われないか?

**答** 企業から相談があれば国際交流センターと協力し支援機関と連携する。

**問** 市は、県と連携しウクライナ避難民を受け入れ支援する意向だが課題はあるか?

**答** 特に言語支援、心のケアへの対応。既に受入済の市町村から情報を得て県と連携し体制を整える。



オカヤペイカード



山崎 仁



### 問 子育て支援アプリ「げんきつずおかや」の周知は?

**答** 妊娠届、児童手当の手続き、保育園の入園説明会などで実施

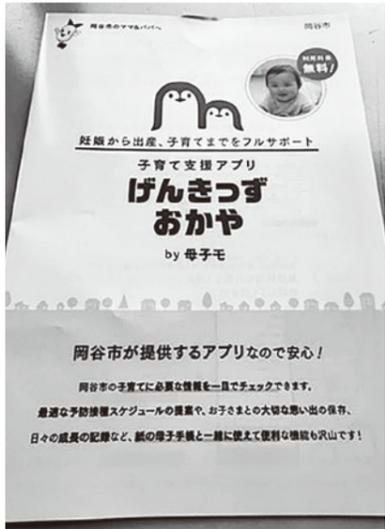
**問** 子育て支援アプリ「げんきつずおかや」の機能と利用状況は?

**答** 妊娠から出産、育児までサポートする母子手帳アプリで、子育て情報を手軽に取得でき、「予防接種管理」と「子どもの成長記録」、「子育て支援情報の入手」の3つの機能がある。昨年度末で892人がダウンロード。登録者は1132人。開始年度の1.5倍。

**問** 子育て支援アプリは有効に利用されているか?

**答** 1歳から3歳までの子どもは3人に2人の割合で登録。スマートフォン

子育て支援アプリのパンフレット



**交通ルールとマナー**

**問** 一方通行に指定された道路の逆走に対する市の考えは?

**答** 道路標識は解りやすい案内表示の掲示や、路面の矢印の表示を行ってきた。今後警察署等と連携して事故防止に努める。

**問** 令和4年4月の市内企業景気動向の状況は？  
**答** 来期もマイナスに推移する見通し、国内国際情勢の動向を注視する



今井 義信



**問** ロシアによるウクライナ侵攻による、市内企業への影響は？

**答** 多くの企業でコロナをはじめとして、原油、原材料高、国際情勢の影響を受け、先行きが一層不透明になっている。

**問** 製造業のニューノーマルに向けて、中堅・中小企業が取り組むべき課題や、ポイントは？

**答** 取り組みにあつては、経営者のリーダーシップや自社の課題の洗い出しのほか、IT人材の確保や育成がポイントとなる。

**問** 生涯現役時代の、高齢雇用継続給付制度の内容は？

**答** 高齢雇用継続給付は一定の条件を満たし、原則60歳時点と比較して、賃金が75%未満に低下した方が支給対象となる。

**★要望**：今後、人出不足の中、高齢者雇用は欠かせないと考え、制度を十分に活用するよう要望する。

**問** ヤングブケアラワーの実態は？

**答** 本年度県が全ての児童を調査する



早出 すみ子



**問** 児童の調査をする？

**答** 中学2年生の17人に1人、小学6年生の15人に1人との厚生労働省の調査結果がある。市は県の調査結果を教育委員会と共有する。

**問** 課題は？

**答** 存在の把握や子ども本来の気持ちを取り戻すことが難しい。

**問** 要保護児童対策地域協議会の活動は？

**答** 虐待や特定妊婦等への支援を協議する。「代表者会議」「実務者会議」「個別ケース検討会議」の3つの組織がある。昨年の研修会でスクールソーシャルワーカーによる講演でヤングブケアラワーの理解を深めている。児童相談所、幼稚園、保育園、小中学校などの機関で構成されている。

**問** 必要な支援策は？

**答** 福祉部門と教育部門でケース検討会議を開催し、情報を共有しながら、支援に努める。

岡谷市の歴史、文化の伝承及び保存への取り組み

**問** 「岡谷シルク」認証制度の創設が報道されていたが、それぞれの事業の現在までの進捗状況は？

**答** 今後、昨年度の事業経験を活かすとともに関連団体と密に連携を図り、市内外にシルク岡谷の歴史・文化を広く発信し、岡谷シルク推進事業の充実を図っていく。

**問** 岡谷市史編さんの検討状況は？

**答** 現在、市史編さんの協議を進めており他市の状況を視察し、調査研究を行っており、今後は資料整理や体制づくりを進め、市史の発刊に取り組んで行くとともに、今後、庁内で協議をする中で決定していく。

**★要望**：新たな市史編さんに向け、専門職の学芸員の配置と、早急な準備と編さん室の立ち上げを願う。



岡谷市史

**問** ヤングブケアラワーの実態は？

**答** 本年度県が全ての児童を調査する

生理用品の配布？

**問** 生理用品の配布？

**答** 市役所内や社会福祉協議会の窓口でサニタリーカードを提示された方に渡したり、食糧支援とセットで渡している。12月頃から、利用者が増えている。

**問** 学校のトイレに置いてほしい要望があるが？

**答** 衛生面や管理面の問題があり、今まで通り、保健室に常備する。  
**★要望**：試験的に6か月試してほしい。

新型コロナワクチン

4回目接種

**問** 3回目までの違いは？

**答** 重症化の予防を目的としており、60歳以上と基礎疾患のある18歳以上に限定される。6月から、9月まで実施する。集団接種、個別接種があり、タクシー代300円の補助は継続する。



SOS発信

**問** 中学校部活動の地域移行についてどう捉えているか？  
**答** 先進市の取り組みを参考に可能性について研究している



吉田 浩



**問** 岡谷市の各中学校の部活動の活動状況は？

**答** 部活動に加入している生徒のうち約3分の2が運動部、残り3分の1が文化部に加入。加入率は西部中で約66%、北部中で約81%、南部中で約74%、東部中で約75%で4校中3校で約7割以上の生徒が部活動に加入している。

**問** 希望する部活動がなく、クラブチームを選択せざるを得ない状況もあり保護者から費用負担について不安な声を聴くが考えは？

**答** 中学校の部活動に選択肢があればよいと思うが、現状では大変難しい状況。クラブチームの所属は子どもや家庭の自由な選択や判断と捉えており、家庭で負担していただくものと考ええる。

**問** クラブチームは全国中学校体育大会に参加できる？

**答** 現在、クラブチームの参加は認められない状況だが、過日の報道で、日本中学校体育連盟は地域



とある中学校の部活の様子

**問** 地域創生推進課を新設した目的は？

**答** 交流・関係人口の創出と拡大



中島 秀明



**問** 地域創生推進課の体制と役割？

**答** 地域創生振興課の役割は人口減少対策の交流・関係人口の創出と拡大に向けて移住相談機能の集約と窓口の一本化、秘書広報課と連携したシテップロモーションの強化に加え、地域振興担当の市民参加のまちづくりやふるさと納税等の地域振興、男女共同参画・多文化共生担当の男女が共に活躍する社会づくりや多文化共生の推進、まち・ひと・しごと創生推進担当によるまち・ひと・しごと創生総合戦略と人口減少対策の推進がある。

県が新設の5Gラボの活用

**問** 5Gラボ活用に向けた取組は？

**答** 次世代（ポスト5G）通信時代に向けた県の施設で次世代電子機器を対象に電子材料評価、配線技術、モジュール性能評価等の要素技術で地域企業のものづくりを支援。同施設の活用で市内企業が分野の次世代電子機器分野等への



5Gラボ施設外観

長野県工業技術総合センター(岡谷市)

…次世代を担う若者の声を将来のまちづくりに生かすため、市内3つの高校に通う3年生にアンケートを実施しました…



星野 叶翔さん(岡谷工業高等学校) HOSHINO KANATO

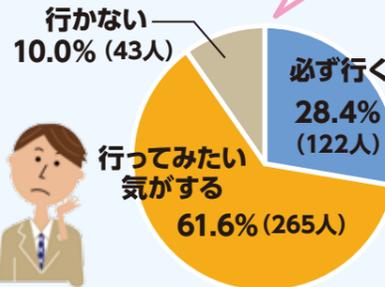
生徒会長をしています。今は、文化祭に向けて本部会で活動しています。これまでに、配電の第2種電気工事士を取得し、他の資格も取得を目指しています。将来は、地元就職し、仕事に励んで車と家を買うのが夢です。岡谷は、自然豊かなところが自慢で、自然を生かしたまちづくりを目指してほしいと思っています。



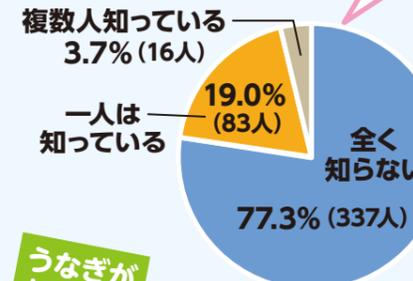
6月24日取材

491名の方にアンケートを配布し、438名の方から回答をいただきました。(回答率89.2%)

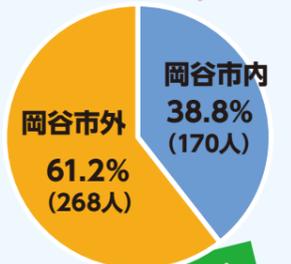
Q.3 18歳になったら選挙に行きますか?



Q.2 岡谷市議会議員の名前を知っている? (市外の方は、その場所の議員)



Q.1 住んでいる場所はどこですか?



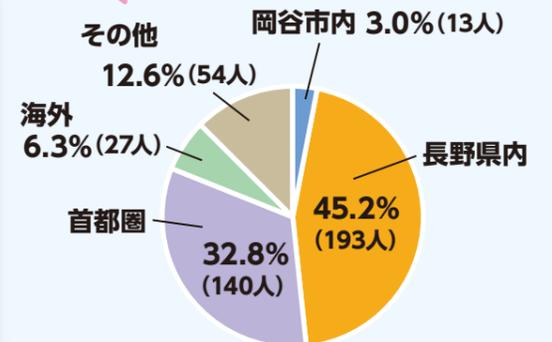
Q.4 市外の友達に「岡谷の自慢はなに?」と聞かれたら何と答えますか?



Q.6 岡谷市がどのようなまちなら住んでみたいですか? [関心の高かった項目] (複数回答あり)

- 安心して妊娠・出産・子育てができるまち(218人)
- 医療体制が充実しているまち(220人)
- 働く場所が多いまち(177人)
- 賑わいのあるまち(171人)
- 買い物が便利なまち(292人)
- 娯楽施設が充実したまち(235人)
- 自然環境の良いまち(187人)
- 災害に強いまち(184人)
- 交通安全や防犯など、生活安全が充実しているまち(181人)
- 交通網や住環境など、都市機能が充実しているまち(174人)

Q.5 将来はどこに住みたいですか?



AKANUMA KAREN

赤沼 花恋さん(岡谷東高等学校)

生徒会の副会長の仕事をしています。今は、文化祭の準備でパソコンを使ったデータづくりを楽しく活動しています。首都圏への進学を希望していて、将来は、インテリアコーディネーターを目指しています。



6月24日取材

太鼓まつりは岡谷らしい、いいイベントだと思います。岡谷駅前の今後のことは少し、気になります。テニスをしているので、市内にもインドアスポーツ施設があるといいなと感じています。



池田 太陽さん(岡谷南高等学校) IKEDA TAIYO

人のためになるイベント企画が好きで、文化祭実行委員長をしています。岡谷市は、ボウリングやゲームセンターなど娯楽施設が充実していると感じています。将来は社会科の教員を目指しています。選挙や議会の仕組みについてもしっかり学んでいきたいと思っています。



6月17日取材

高校生アンケート結果をうけて

高校生の皆さんアンケートに回答いただきありがとうございます。岡谷市の自慢では、「うなぎ」が美味しい」「レイクウォークがある」「映画館やボウリング場の娯楽施設が充実している」などの回答をいただきました。また、「進学や留学の費用面での支援があるといい」「将来地元で目指したい分野の仕事が少ない」との切実な意見もありました。高校生の市議会議員に対する認知度の低さには、改めて驚きましたが、議員一人ひとりがしっかりと現実を受け止め、いただいた意見を今後のまちづくりに向けた議員活動に生かしていきます。

Q.7 もし、あなたが議員だったら、やってみたいこと、取り組んでみたいことは、何ですか?

- 教育制度改革・向上
  - ・大学進学のためのお金を減らす。または奨励金などを充実させる。
  - ・学校施設の充実を図る。
- 自然環境への取り組み
  - ・諏訪湖をきれいにする。
  - ・諏訪湖清掃に積極的に参加できるようにしたい。
- 交通機関の利便性向上
  - ・バスや電車の本数を多くしたい。
- まちづくり
  - ・にぎやかで楽しいまちにしたい。



問 不妊治療に対する助成についての岡谷市の方向性は?

答 他市町村の動向も注視し、助成内容を決定する



早出一真



問 不妊治療の実情は?

答 実際には不妊の検査や治療を受けたことがある夫婦は18.2%、また、岡谷市の給付実績は65件となっており、年々増加傾向にある。

問 不妊治療の費用負担は?

答 凍結胚移植において、1回あたり60万円となっている。



子どもを授かるよろこび

問 昨年8月大雨災害の復旧状況

問 梅雨の到来により雨量増加が心配されるが未復旧箇所の状況は?

答 早期に工事着手し、本年度中の完了を目指す。

問 横河川の復旧状況は?

答 4つの被災箇所については、3カ所は9月中に、残りは今年度の完了を予定している。また、横河川河口の堆積土砂は2600m<sup>3</sup>の浚渫を行った。

問 長久保沢堰堤の浚渫の対応は?

答 現場の経過観察も行いながら、必要に応じて諏訪建設事務所にて土砂撤去を働きかけていく。

問 教職員の負担軽減対策

問 給食費の公費化は?

答 先進事例を参考にしながら、研究を行っている。

問 公会計化のメリットは?

答 学校において口座管理や滞納者への連絡業務がなくなり、教職員の負担軽減を図れる。また、徴収業務の効率性、透明性を図ることができ。

問 部活動の地域移行に対し市の見解は?

答 スポーツ庁では、公立中学校の休日の部活動を原則として、2023年度から3年間で地域に移行する方針であるが、地域によって状況が異なり、現実的な指導者の確保や財源の問題など、不透明な部分が多いと感じている。

問 教育格差解消について教育長の思いは?

答 子どもたち一人ひとりに対して温かく丁寧なサポートする



中島 保明



問 教育格差について教育長の思いと教育委員会の取り組み?

答 学習面に差が生じる原因は、いくつかの要因が複雑に影響している場合がほとんど。障害や特性の有無なども関係するので一律に格差と表現することには配慮が必要。子どもたちを相対的に評価するのではなく絶対評価をすること、それぞれの頑張りや素晴らしさを認める視点が大切である。学校では子どもたち一人ひとりに対して温かく丁寧に接している。教育委員会も、と連携しながら丁寧なサポートをしていく。

問 災害の記録について

問 「忘れまい豪雨災害」の目的と効果は?

答 記録誌として被災状況、応急活動から復旧復興を経て災害発生要因の掌握そして災害後の取り組みの記述に加え、「災害関係者の記録」として、被災された方々や区長さん、関係機関の皆さんから寄せられた体験談、感想、意見が綴られている。本誌は学校や地域で



平成18年災害の記録

問 現在の取り組み状況は?

答 5月末の契約状況は全体の約86%の方と契約が済んでいる。権利者の移転等に伴い建物の未使用部分が増えているため、防犯・安全管理に努めている。

問 今後の予定は?

答 引き続き、移転先の相談などに対して、納得した上で移転が実現するように努めていく。一日も早く権利者の皆様の合意のもとすべての権利を市が取得し施設廃止に向けて取り組んでいく。

問 脱炭素社会へ向けての市政推進と展開について

答 2050年カーボンニュートラルの実現を目指して努力したい



浜 幸平



問 近隣市町村においては条例制定により一定の規制をかける自治体が増えているが、本市ではどのように考えているか?

答 本市では条例制定をするのではなく、再生可能エネルギーの円滑な活用を促進する意味からもガイドラインの見直しを行っていきたいと考えている。

問 市内には約150カ所の設備が設置されている。適正管理また販売による、施設の維持・管理についてどのように考えるか?

答 改正後のガイドラインには立ち入り禁止看板設置などの安全対策や保守点検、防草シートの使用など農薬を使わない除草や清掃等を明記してまいりたい。

問 防災上の視点から、指定避難所への太陽光発電設備の設置については?

答 本市の指定避難所は55施設であるが、7カ所については設置済みである。岡谷市環境基本計画等においても利用促進が明記されてお

り、避難所の停電対策の一環として対応を考えている。

問 野立て太陽光発電施設に対する固定資産税の課税状況は?

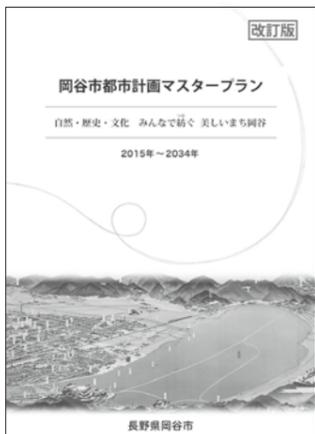
答 中部電力パワーグリッドからの新規電力需給契約者の情報提供により、償却資産申告の案内通知を送付している。令和3年度では新規施設数16所、固定資産税額71万円になり貴重な財源の一つとなっている。

問 おかやグリーン成長投資促進事業については?

答 市内企業の脱炭素化には多額の費用がかかることから国などの補助制度や、おかやグリーン成長対策資金の活用を促進し市内企業の脱炭素化を支援していききたい。



市内における、整備された野立て太陽光発電所の例



修正される都市計画マスタープラン

問 市内防犯灯のLED化の状況は?

答 市内防犯灯のLED化率は約67%



武井 友則



問 防犯灯の数は?

答 防犯灯の数は令和3年度末現在電球型2300灯、蛍光灯型2431灯で合わせて4731灯。設置や維持管理は地域の事情に詳しい各区がおこなっている。電球型防犯灯のLED化についてはすべて完了している。蛍光灯型防犯灯については各区に防犯灯設置補助金を交付しており、現在947灯がLEDに切り替わっている。

問 区による更新状況の差は?

答 LED化には区の費用も発生することもあり、考え方も様々で一律にLED化は進んでいない。LED化率の低い区には働きかけを行うとともに、交付申請期間を延長するなど、申請がしやすい環境を整えていきたい。  
★要望：LED化の補助率や、電球型LEDにも使えるようにするなど、更なる検討を。

学校給食について

問 食料品価格高騰の影響は?

答 ウクライナ情勢やコロナ禍による経済活動の停滞、原油価格の高騰、天候不良による野菜の不作等様々な要因により影響がある。

問 給食費値上げを防ぐためにしている工夫は?

答 市内の学校では、栄養士が連携し、共同調達により価格を抑えるなど工夫している。また材料を安いものに切り替えるなど献立を工夫しながらなんとか対応している。  
★要望：果物が出せないなど現場の栄養士さんがかかり苦労していると聞いている。給食の質と量の両立に向け市からの支援の検討を。



成長期子どもたちに  
おいしく栄養満点の給食を

問 岡谷市消防団の操法大会と設備の活用は?

答 ポンプ操法訓練は消防団活動の根幹の訓練



大塚 秀樹



問 大会中止による士気、チームワークの影響は?

答 各分団ではコロナ感染防止対策を講じながら機器点検や機関訓練等を行い、技術の維持に努めている。また、各分団における独自の訓練や各種警備等により、できる限りの活動を行い、団員のモチベーションなど維持に鋭意努め団結力を一層高めている。ポンプ操法大会に代わる訓練を秋までに消防団全体で実施してまいりたいと考えている。

問 多機能消防車の大会出場は?

答 小型動力ポンプ操法大会に複数出場しておりポンプ操法への取り組みは今後も継続する。

問 小型ポンプが市内28カ所に分散設置されているが、火災時以外の活用は?

答 阪神・淡路大震災の教訓から、分散設置し大震災等で地域が分断された場合でも、地元消防団員が使用できるよう配備している。浸水など緊急時の排水にも使用する。



多機能消防車両

問 豪雨、地震災害への対応は?

答 消防団員の災害に対する研修や訓練としては、広域消防岡谷消防署、特別救助隊の隊員から団員を対象とした火災現場での指揮、安全管理、火災防衛についての講習を受講している。救助資機材の取扱いは計画的に指導を受け、防災講演会、水防訓練などにも参加している。

問 分団の将来像については?

答 平均年齢は約42歳となっている。20代、30代の団員を確保することは、今後の消防活動を行う上で重要な事項であり、各分団長とも協議し、様々な支援策を実施するなかで団員の処遇の改善、団員確保の取り組みに努めていく。

問 岡谷市内の水位計、雨量計の設置状況は?

答 水位計は河川等の16箇所に設置、雨量計は15箇所に設置



渡辺 太郎



問 水位計、雨量計の情報公開は?

答 パソコンや携帯電話等からリアルタイムの計測値が確認できる。

問 気象庁等の氾濫危険情報と線状降水帯の予報をどのように避難行動につなげる予定か?

答 早い段階での警戒を呼びかけられ、避難情報の発令の判断材料として迅速な避難行動に活用する。

問 災害時の防災ボットの考えは?

答 持ち運びに便利で防災・減災力を高めることができる。出前講座やイベント等で案内する。

子ども・若者の育成支援

問 ヤングケアラーの支援は?

答 県の実態調査等を踏まえ、ヤングケアラー・コーディネーターの配置も体制強化として検討する。

問 生活保護世帯、施設入所・里親世帯の大学等進学率の県平均は低いがい、市の現状は?

答 施設類型を越えた協働の取り組みが求められている。必要となる施設整備、環境整備を検討する上で、幼保小の連携を意識したハード整備につながるよう計画に反映していきたく。



岡谷モデルの構築を!

YouTube 岡谷市公式チャンネル

一般質問が視聴できます

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 物価高騰から市民の暮らしを守る支援策について
2. 後期高齢者の医療費窓口負担金の軽減について
3. 国民健康保険税の引き下げについて
笠原征三郎 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 子育て支援アプリ「げんきずおかや」について
2. 市内の交通安全について
山崎 仁 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 中学校の部活動の現状について
2. 岡谷市における各小中学校と保護者や保護者関係団体等との連携について
吉田 浩 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. ヤングケアラーについて
2. 生理の貧困について
3. 4回目の新型コロナワクチン接種について
早出すみ子 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 避難情報等の発令の周知について
2. 行政とオカヤベイの連携について
3. 外国籍の市民等について
4. 松くい虫被害について
遠藤真弓 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 産業振興の取り組みについて
2. 岡谷市の歴史、文化の伝承及び保存への取り組みについて
今井義信 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 地域創生推進課について
2. 次世代高速通信モジュール評価試験拠点(5Gラボ)について
3. ウクライナ侵襲について
中島秀明 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 8月大雨による災害からの復旧と防災対策について
2. 教職員の負担軽減について
3. 少子化対策と不妊治療
早出一真 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 子どもの教育格差解消に向けた岡谷市の取り組みについて
2. 将来に残す災害の記録について
3. ラオカヤの権利取得について
中島保明 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 少子化に対応した活力ある学校づくりについて
2. 脱炭素社会へ向けての市政推進と展開について
浜 幸平 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 岡谷市の道路行政について
2. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学校生活について
田村みどり 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 防犯灯について
2. 学校給食について
武井友則 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 岡谷市消防団について
大塚秀樹 議員

令和4年6月定例会 一般質問
【質問事項】
1. 子ども・若者の育成支援について
2. 岡谷市保育園整備計画について
3. 防災・減災対策の推進について
渡辺太郎 議員

令和4年 第2回定例会

(主な議案の審査・審議結果)

令和4年6月10日から6月22日までの13日間の会期で開かれ、報告案件11件、一般議案が7件、議員提案が6件、合計24件が審査されました。

審査結果は次のとおりです。

- ◆議案第41号
令和4年度岡谷市一般会計補正予算
本会議での提案説明(議案の内容)

今回の補正予算は、コミュニケーション事業費、岡谷駅前公共用地権利取得事業、指定寄附金積立金、介護施設等整備事業補助金、オペラ御柱に係る自主事業補助金に必要な経費を追加し、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用した市民の命を守る地域防災力向上事業、新たな働き方創出、シェアオフィス整備事業を行う。また、新型コロナウイルス感染症への対応として、中小企業事業再構築促進事業奨励金、中小企業生産性革命推進事業補助金、ICT企業等誘致及びUIJT(ユーザーインターフェース)促進事業、GIGA端末持ち帰り環境整備事業、学童クラブ感染症対策支援事業、生涯学習施設感染症対策強化事業及びオンライン講座等環境整備事業に必要な経費を計上するものである。さらに、長野県の地域発元気づくり支援金の採択に伴い、財源更正を行い総額2億4994万7千円を追加するものである。

※本会議での説明の後、総務委員会、社会委員会、産業建設委員会にそれぞれ審査付託されました。

◆総務委員会での主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果

問 市民の命を守る地域防災力向上事業に配備するパソコンの設置先や活用方法は?

答 各区への設置を予定しており、災害時においては、各区に派遣された地域連絡員が市のネットワークに接続して活用し、また、平常時の活用については、今後事業を進めるにあたり各区と調整を行う中で、具体的に検討をしていく。

※質疑の後、討論採決が行われ、総務委員会では原案のとおり可決されました。

◆社会委員会での主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果

問 介護施設等整備事業補助金の対象となる施設が行うサービスは?

答 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所」のサービスは、看

護師などの専門スタッフが、訪問看護と訪問介護が連携するなかで、主治医の指示の下、定期的に巡回する訪問看護サービスや、24時間通報にも随時対応するサービスなどが受けられる。

※質疑の後、討論採決が行われ、社会委員会では原案のとおり可決されました。

◆産業建設委員会での主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果

問 シェアオフィス整備事業は、プロポーザル方式とのことだが、提案の概要は?

答 快適な空間で、シルクなどの岡谷らしさも盛り込み、岡谷市の特徴を生かしたシェアオフィスとしたい。6月中旬に審査委員を選任し、市の原案に基づき、7月にはプロポーザル方式による提案を受け、来年の1月末の完成を目指す。

※質疑の後、討論採決が行われ、産業建設委員会では原案のとおり可決されました。

再び本会議において議案の審議

○討論の概要
シェアオフィス整備事業費は、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用した事業であるが、他市町村においても地域性を活かした

令和4年 第2回定例会(全会一致により可決等された議案等)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 議案番号, 件名. Lists various budget amendments and reports.

令和4年 第2回定例会(賛否が分かれた議案等)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 議員名, 賛否. Lists amendments with voting results.

令和4年 第2回定例会陳情の審査結果

Table with 4 columns: 陳情番号, 件名, 担当常任委員会, 審査結果. Lists petitions and their outcomes.

予告 岡谷市議会ぎかい報告会～議員と井戸端会議～を開催いたします

- 10月5日(水) PM2:00～・PM7:00～ イルフプラザカルチャーセンター(産業建設委員会)
10月6日(木) AM10:00～ 諏訪湖ハイツ/PM2:00～ イルフカルチャーセンター(社会委員会)
10月7日(金) PM2:00～・PM7:00～ イルフカルチャーセンター(総務委員会)

◆感染症対策のため委員会ごと分散して議会報告会を開催いたします。◆ご都合の良い場所・時間でご参加ください。



昨年の議会報告会の様子: 左から、産業建設委員会/社会委員会/総務委員会

募集 「市民(みんな)とあゆむ」をテーマに、多世代がそれぞれの立場で、活躍する団体を紹介する「おかやの市民力発見」を掲載してまいります。掲載希望の方は電話かメールで、議会事務局まで。



編集後記
ブルーベリー農園に着いた私を迎えてくれたのは金色のカモシカでした。彼は志平川に建設された砂防えん堤の堤頂から農園を含む下流一帯をしばしば見下ろしていました。
今回、私たちはアンケートにより高校生の思いに接することができ、また被災地をブルーベリーで復興させた地域力のパワーの大きさを実感することができました。言ってみても若者の希望と地域の結集は、これからの岡谷を発展させる原動力の最たるものです。
：えん堤の袖に消えた金色のカモシカ(レオ君)は、農園で働く人たちの明るさとたくましさを確認して安心したのだと私は思います。(中島保明)

●プロポーザル(proposal)方式とは…
「プロポーザル」は「企画、提案」の意味です。建築物の設計者を選定する際に、複数の者に企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定することです。事業提案方式と言います。
●デジタル田園都市国家構想推進交付金とは…
デジタル技術の活用によって、地域の個性を活かしながら、地域を活性化し、持続可能な経済社会を実現する「デジタル田園都市国家構想」を推進し、デジタルを活用した、意欲ある地域による自主的な取組を応援するための交付金です。(内閣府ホームページ抜粋)

取り組みが意欲的に行われている。詳細なデザインはこれからのようであるが、岡谷市の地域性、特徴を生かし、ほかにない魅力ある環境が提供できるかどうか大きなカギである。喫緊の課題である移住定住の促進を踏まえ、市民はもちろんなり、県外の方にも長野県の岡谷市にオフィスを持ちたいと思っただけの「プロポーザル方式」によるアイデアと工夫に期待し、注視してまいります。
シェアオフィス整備事業の目的である移住定住の促進新規事業の創業や起業及び岡谷市全体の活性化につながることを強く要望し、本補正予算に賛成する。
※審議の結果全会一致で可決されました。